



山形の秋 それは芋煮会

ようやく厚すぎる夏が過ぎ、穏やかな気候になると、山形県内は芋煮会一色になります。最上川、寒河江川はもちろん、公園や各家庭の庭先まで、毎週毎週、どこでも、あらゆるグループで芋煮会が始まります！
今回は日本一の芋煮会をご紹介します。

例年 9 月第一日曜日開催山形の秋の風物詩



「日本一の芋煮会フェスティバル」をご存知でしょうか。山形では秋になると家族や友人達のグループが集まり、河原で石を積んでかまどを作り、里芋、牛肉、コンニャク、ネギなどを入れた野外鍋料理を楽しみます。そんな芋煮の季節の到来を告げるのが、毎年 9 月の第 1 日曜日に山形市の馬見ヶ崎河川敷で行われている「日本一の芋煮会フェスティバル」です。

これは、山形商工会議所青年部が平成元年に始めたイベントで、6m の大鍋で煮炊きする、おいしさもスケールもまさに日本一なのです。



大鍋の芋煮は、一杯 300 円以上のご協賛で食べることができます。また、芋煮茶屋のチケットは事前予約で購入することができます。

9 月 2 日 (日) 9:00～ オープニングセレモニー 11:00～ 芋煮配布

問い合わせは日本一の芋煮会フェスティバル Tel 023-622-0141 まで

寒河江祭り

寒河江のメインイベント、寒河江祭りを紹介します。9月14日の流鏝馬を初めに16日の神輿の祭典まで！毎日、多彩な行事が繰り広げられます。ぜひご覧ください。

寒河江八幡宮流鏝馬(山形県無形民族文化財指定)

日時:9月14日「古式」15:30～

9月15日「古式・作試し」15:30～

場所:寒河江八幡宮境内馬場

古式流鏝馬は、走る馬上から順に3つの的をめがけて矢を放つ、鎌倉武士の伝統を受け継ぐ勇壮な催しです。

作試し流鏝馬は、3頭の馬を早稲(わせ)・中稲(なかで)・晩稲(おくて)と決めて走らせ、どの馬が早いかで翌年の稲の作柄を占う全国でも珍しい催し物です。



奴町巡り

日時:9月14日7時30分～・15日7時～

場所:寒河江市内

寒河江八幡宮奴保存会による勇壮な奴行列が町中を練り歩きます。はさみ箱を先導に傘が続き、その後にまとめ役の鳳毛(おおとりけ)が入り、白しゃげ馬、黒しゃげ馬で行列が構成されています。



第30回神輿の祭典

日時:9月16日 17時～21時30分

場所:寒河江八幡宮→寒河江駅前

本神輿、子供神輿等、数千人の担ぎ手が寒河江の夜を厚く盛り上げます。寒河江駅前の神輿会館を目指し、熱気あふれる渡御が繰り広げられます。



うまい大鍋フェスティバル

日時:9月15日 17時～

場所:みこし公園

寒河江の特産を生かした大鍋や地酒が勢揃いします。神輿の祭典前夜祭として賑やかに開催します。



ふるさと芸能まつり

日時:9月16日 12時～

場所:みこし公園

小・中学校音楽隊や小学校太鼓の演奏、田植え踊りや大黒舞などの伝統芸能を披露します。